

## 令和5年度 第一回通常総会 議事録

開催日時 令和5年3月26日(日) 15時～16時

場所 宮城外洋帆走協会事務所1階

議事録作成 乾 清重 (Emichan)

### 1. 赤石理事長挨拶

本日の議題は、令和4年度事業報告ならびに収支報告、その他の案件として係争中の報告があり、議論をお願いしたい。

### 2. 議長並びに議事録作成者の選出

定款により赤石理事長から青葉の佐々木氏が議長に指名され、議事録作成者として議長よりEmichanの乾 清重氏が指名された。

### 3. 総会運営【総会成立の報告】

総務担当の木村理事より総会を始めるにあたり次の報告があった。

会員総数 89名

出席会員 19名

委任 45名

よって過半数の出席を得られており総会の成立が確認された。

### 4. 議題 審議事項

#### (1) 第1号議案

総会資料に基づき、木村理事からMORC事業報告、収支決算報告がなされた。

飯島監事欠席のため、監査実施の結果が添付資料の監査報告書に基づき説明なされた。

森田会員より、水深測定に協力された玉谷氏、今村氏2名の追記修正が求められた。

審議の結果、他に質問、意見、異議なく全員一致で了承された。

#### (2) その他の案件

##### ① 棧橋所有権訴訟経過について

赤石理事長より、A棧橋裁判について、5月24日に判決が出される旨報告があった。

##### ② Y23艇登録報告及び係留場訴及び方法について

赤石理事長より、1月1日にY23艇、7艇が宮城外洋帆走協会に艇登録されたとの報告があった。会員に対する係留場所として、銀行からの借財によって、B棧橋をアンカー方式で拡充し使用する計画が伝えられた。またA棧橋C棧橋と同様に、拡充B棧橋に係留する利用者からの係留費で、棧橋設置費用を返済する計画が説明された。

この係留場所に関して佐々木会員より、小浜の海上状況を考えると、B棧橋でのアンカー方式については非常に心配であるとの懸念が示された。

また森田会員より、設置原資についての確認質問があり、赤石理事長からまだ金額など正式に決まっていない事、今回の決定が、理事会マターによる決定であることが説明された

以上